

# 指定管理者に係る令和4年度事業報告書及び令和5年度事業計画書について ( 狭 山 稻 荷 山 公 園 )

指定管理者：狭山稲荷山公園パートナーズ（令和3年度～令和7年度）

## 1 令和4年度事業報告書の概要

### (1) 管理業務の実施状況

ア 昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策として消毒、ソーシャルディスタンスの確保、マスクの着用等について来園者、従業員に徹底した対策を実施した。

イ 地域と連携した公園フェスタ「第12回イナリヤマフェスタ」は、コロナ禍で縮小開催となっていたが、2年ぶりに歌なしの音楽ステージや飲食、物販店舗を加えて開催し、約1,300人の参加で賑わった。

ウ サクラ再生プロジェクト（後継木の育成）の準備段階として、園内のサクラの調査を実施した。

### (2) 施設の利用状況（過去5年間）

有料施設なし

## (3) 収支状況

(単位：千円)

項目	決算額 a	予算額 b	決算額と予算額の比較		備考
			差額 c=a-b	差額の発生理由	
指定管理料	35,865	35,865	0		
利用料金収入	473	600	△127	新型コロナウイルス感染拡大防止による行為許可料金収入減による減	
その他収入	4,285	5,490	△1,205	バーベキュー事業の制限による減	
収入合計	40,623	41,955	△1,332		
人件費	16,911	17,323	△412	イベント等臨時人件費の減	
事業費	20,583	24,632	△4,049	伐採、剪定等の業務委託費等の減	
支出合計	37,494	41,955	△4,461		
収支差額	3,129	0	3,129		

参考] 指定期間における収支決算額の推移 (単位：千円)

項目	令和3年度
収入	34,961
支出	34,328
収支差額	633

## 2 令和5年度事業計画書の概要

### (1) 基本的な考え方

今期より展開期としてこれまでに培った実績や地域ネットワークや経験を活かし、これまでの取組み内容のさらなる追求を目指します。

- ・ 季節を感じる美しい景観の保護・再生
- ・ 住民主体の地域に根差したにぎわいの拠点づくり
- ・ 安全安心で心身共に憩える公園づくり

上記3つに重点的に取り組みさらに発展した公園管理運営、地域活性化の実現

### (2) 事業計画

- ・ 芝生広場、樹林地等の維持管理
- ・ 園内の清掃、安全管理等
- ・ 施設、設備の保守・点検・補修、花・花木等の植樹など
- ・ デイキャンプ等の新規自主事業の展開

(3) 収支予算書

(単位：千円、%)

項目	当年度予算額 a	前年度予算額 b	増減額 c=a-b	増減率(%) c/b*100	備考
指定管理料	36,512	35,865	647	1.8	
利用料金収入	600	600	0	0	
その他収入	5,490	5,490	0	0	
収入合計	42,602	41,955	647	1.5	
人件費	17,323	17,323	0	0	
事業費	25,279	24,632	647	2.6	
支出合計	42,602	41,955	647	1.5	
収支差額	0	0	0		

(4) 執行体制【16名】

本 部

- 総括責任者（1）〈関係機関との連絡調整や公園のトータルマネジメントの指導を行う。〉
- 副総括責任者（1）〈総括責任者の業務を補佐する。〉

所 長

- 副所長（1）〈施設の維持管理責任者として業務を行い、所長の代理を務める。〉
- 運営管理担当者（1）〈庶務、経理、イベントの企画、運営や協働の業務を行う〉
- 運営管理スタッフ（5）〈案内・巡回・利用者への対応、経理事務、庶務等を行う。〉
- 維持管理アドバイザー（1）〈植栽・園地管理のアドバイザーとして教育指導を行う。〉
- 維持管理スタッフ（5）〈園内の植栽管理、巡回、清掃業務を行う。〉

(参 考)

○公園の概要

狭山市内、稻荷山公園駅前の市街地にあり、園内には桜を始めとする多くの樹木や広い芝生広場など緑豊かな自然が残されている（供用面積16.5ha）

○開設年月日 平成14年4月1日